

■6月24日

佐賀県、ティーウェイ航空(LCC)と正式契約、7月に調印

佐賀県議会は21日、総合交通対策特別委員会を開いた。佐賀空港に就航予定の定期チャーター便・佐賀ーソウル(仁川(インチョン)国際空港)線について、県は今議会終了後、韓国の格安航空会社(LCC)ティーウェイ航空と正式契約を結ぶ意向を示した。7月初めに佐賀市で調印式を行う予定。佐賀新聞が報じた。

(佐賀新聞)6/22

<http://www.saga-s.co.jp/news/saga.0.2489693.article.html> (-> <http://www.saga-s.co.jp/news/saga.0.2489693.article.html>)

中国国際航空、広島—大連・北京線、増便が延期

広島県は21日、7月2日に予定されていた広島空港の大連・北京線の増便が延期になったと発表した。週1往復増えて週6往復になる予定だった。延期期間は未定。運航する中国国際航空(北京市)の広島支店から「機材の調整がつかなかった」と連絡があったという。

同路線は、現在、火、木曜を除いて週5往復している。日中関係の悪化で落ち込んだ利用客数の回復傾向を受け、同社は7月2日から火曜の往復便を追加運航する予定だった。

(中国新聞)6/23

<http://www.chugoku-np.co.jp/News/Tn201306220130.html> (-> <http://www.chugoku-np.co.jp/News/Tn201306220130.html>)

国交省、インドネシアとの航空当局間協議、羽田空港国際線3万回増便に伴う路線交渉

国交省は21日、日本とインドネシアとの航空当局間協議が、25日—27日にデンパサールで開催されると発表した。今回は、2014年3月末からの羽田空港昼間時間帯における国際線3万回増便に伴い、両国間の路線設定に向けた交渉を行う。

両国は2011年8月の航空交渉で、2013年夏季スケジュールからの首都圏を含むオープンスカイと、羽田空港の深夜早朝時間帯路線設定で合意した。現在、ガルーダ・インドネシア航空が羽田深夜早朝時間帯で羽田～デンパサール線を週7便運航している。

(日刊航空)6/24

<http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm> (-> <http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm>)

(国交省プレスリリース)6/21

http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku03_hh_000210.html (-> http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku03_hh_000210.html)

関空、5月利用実績、国際線旅、外国人旅客32%増、国内線発着回数8%増

新関西国際空港が21日発表した、関西国際空港の2013年5月の利用実績で、国際線旅客数は前年比1%増の88万8006人と2ヶ月ぶりに前年を上回った。

日本人旅客は12%減の49万3870人と2桁減となったが、円安もあって外国人旅客が32%増の36万8380人と大きく増加。外国人旅客は15ヶ月連続の増加で、5月単月の過去最高を更新した。

一方、国内線では旅客数が12%増の47万1115人で、20ヶ月連続のプラス成長。旅客便発着回数も8%増の3337回となった。

(トラベルビジョン)6/23

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=57996> (-> <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=57996>)

(新関西空港株) HP)6/21

<http://www.nkiac.co.jp/news/2013/1756/gaikyou1305.pdf> (-> <http://www.nkiac.co.jp/news/2013/1756/gaikyou1305.pdf>)



* 新関西空港(株)HPより

k.png

Portable Network Imageフォーマット [81.9 KB]

[ダウンロード](#)